

文庫10
8035
6

〔歌舞伎年表〕第七卷

○十月十四日より、守田座、「花錦駒道中双六」。「神靈矢口渡」
頓兵衛住家。澤井城五郎、近藤野守之助（九藏）大内記、武助、
丹右衛門、おふね、勘作女房おでん（友右衛門）和田しづま、お
谷（福助）おそで、講中定次郎（梅幸）孫八、細川左門之助（八
百藏）和田靱負、荒川主計、幸兵衛（三十郎）字さみ五左衛門
（仲太郎）幸兵衛女房おつま、船頭六藏（小文次）又五郎、頓兵衛、
日蓮上人、勘作、講中宇右衛門（芝翫）。
「矢口渡」ハ、竹本靱太夫出張、人形ぶり。
大切、所作事、上の巻「鶴銅石御法川船」。下の巻「會式櫻花江
戸染」。おてん、講中平七（百右衛門）日朗、同長右衛門（八百
藏）左衛門、同萬吉（九藏）日蓮、勘作（芝翫）講中甚兵衛（福
助）おとみ（玉三郎）講中太兵衛（三十郎）同仙吉（仲太郎）同
定次郎（梅幸）同（富五郎、小文次）清元、岸澤、竹本連中。